

令和3年度下半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市体育ルーム	所管課	ぎふ魅力づくり推進部 市民スポーツ課
所在地	岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエアG1階		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料（年額）	21,045,970円（当初） 18,348,250円（精算後）		
施設の設置目的	スポーツを振興し、市民の心身の健全な発達を図るため		
施設概要	開設年月 平成14年1月 多目的体育室、柔道場、剣道場、クライミングウォール		

●利用状況

		R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期	R2 上半期	R1 下半期
利用者数（単位：人）		15,445	9,030	11,959	7,403	22,982
各室稼働状況（%）	多目的体育室	90.1	59.4	80.1	53.6	84.4
	剣道場・空手道場	69.1	49.5	55.7	32.7	77.6
	柔道場	46.5	25.0	36.7	21.8	58.1

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聞くためアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①遵守しており、適切な運用を行っている。 ②利用者サービスの提供に支障のない適切な人員配置となっている。業務を適切に遂行できるよう、適宜研修を実施している。 ③ホームページや広報誌等の媒体を活用した広報活動を実施している。 ④利用者に対しアンケートボックスを設置し、意見聴取に取り組んでいる。 ⑤苦情や要望に対し、適切に対応している。なお、各館長が共通認識を持てるように毎月「館長会」を行い、業務にあたっている。
指定事業・自主事業	【指定事業の実施】 ①体育館スポーツ教室 ②体育館デー ③クライミングウォール個人使用に対応する指導者の配置	【指定事業】 ①令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う時間短縮や体館が多く、11月6日に第1回スポーツ教室がすべて終了した。第2回スポーツ教室は中止となった。 ②ハートフルフェスタ2022の期間中の1月16日（日）に実施した。新型コロナウイルス感染症対策の為、事前予約制とし、延べ99名が参加した。 （内容）・少年少女クライミング体験 ・クライミング指導者レベルアップ講座 ・卓球無料開放 ③指導者の配置を適切に実施した。 10月6日から毎週水、木（19時～21時）の実施 延べ50日 96人 ※1月21日から3月6日迄新型コロナウイルス感染症防止に伴い、20時までの時短営業となったため、18時から20時まで指導者を配置。
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②警備業務 ③消防用設備 ④クライミングウォール維持管理 ⑤文化的活動	①②③ ハートフルスクエア全体での管理の他、ルーム独自で日常点検を適切に実施した。 ④-1 クライミングウォール維持管理業者による定期点検を適切に実施した。 ・壁面・ホールド・ハーネス・ロープ等を点検し異常なし ・劣化したロープの交換（年2回） ④-2 クライミング指導員と連携して、職員が下記の対応を迅速に実施している。 ・ハーネス等安全器具の点検（劣化が進んでいるため今年度購入済み。次回スポーツ教室から更新） ・クライミングウォール用サーチライトの清掃 ⑤ハートフルスクエアGの一部施設であることから、ハートフルスクエアGと連携しながら「ハートフルフェスタ2022」を適切に実施した。

施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	上級体育施設管理士のノウハウ及び職員による施設内外の目視巡回点検等から修繕箇所を把握し、適切に実施した。 ・多目的体育室と剣道場の仕切りネットの取替 ・卓球台のボルトゆるみ点検 ・床のささくれ等の点検 ・緊急時の安全対策の実施
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①条例等を遵守し、適切に対応している。 ②非常時に迅速に対応できるよう努めている。 ③各種研修を実施し、関係法令を遵守した運営を行っている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<p>①「利用者カード」（団体利用）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべての施設利用団体にアンケートを依頼。 ・質問項目：「楽しく活動できたか」「職員の接遇」「設備環境」 <p>②「利用者アンケート」（常設アンケート）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつでもどなたでもご意見がいただけるように事務所に設置。 ・質問項目：「ご意見」「利用頻度」「性別」「年齢層区分」 <p>③スポーツ教室「利用者アンケート」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閉講時に受講者に依頼 ・質問事項：「参加頻度」「満足度」「教室に期待する事」「終了後の活動」「受講してみたい種目」「ご意見」 						
利用者アンケートの実施結果	<p>①「利用者カード」（団体利用）</p> <p>【回収枚数】 1240枚 【利用頻度】 「初めて利用」13団体、「複数回利用」1227団体</p> <p>大変満足・満足の割合</p> <table> <tr> <td>「楽しく活動できましたか」</td> <td>97.9%</td> </tr> <tr> <td>「職員の接遇はいかがでしたか」</td> <td>96.9%</td> </tr> <tr> <td>「施設環境はいかがでしたか」</td> <td>93.3%</td> </tr> </table> <p>②「利用者アンケート」（常設アンケート）</p> <p>【回収枚数】 6枚 【利用頻度】 「複数回利用」6人</p> <p>(主なご意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の対応が親切でいつも感謝しています。 ・暖房設備がありよい。 ・通路側がガラスの為、利用時に視線が気になる。 ・器具等の修理は迅速に行ってほしい。 ⇒施設巡回点検や利用者からの聞き取りを継続し、異常個所の発見・修理に迅速に対応します。 ・コロナ対策は、今後も継続して利用者・施設管理者も努力してもらいたい。 <p>③「スポーツ教室」（利用者アンケート）</p> <p>【回収枚数】 163枚 【利用頻度】 「初めて参加」27人、「複数回参加」136人</p> <p>(主なご意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。 ・先生の教え方が楽しくて、続けています。 ・心身とも気持ちよく参加できました。 ・「出来ない」⇒「出来る」になった時の喜びが大きかった。(クライミング) ・コロナの為休講が多かったが、最後までできてありがたかった。 ・コロナによる休講があり、「健康体操」の有難みが改めて分かりました。今後も続くことを願います。 	「楽しく活動できましたか」	97.9%	「職員の接遇はいかがでしたか」	96.9%	「施設環境はいかがでしたか」	93.3%
「楽しく活動できましたか」	97.9%						
「職員の接遇はいかがでしたか」	96.9%						
「施設環境はいかがでしたか」	93.3%						

●指定管理者の選定基準に基づく評価

【体育ルーム】

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	(1) 平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	平等利用を確保するための体制が整えられているか。またそのためのモニタリングが実施されているか	A	A	A
		(2) 情報公開、広報の方策	幅広く市民に適切な情報公開がなされているか	A	A	A
		(3) 個人情報を保護するための方策	個人情報の保護についての管理対策が適切に実施されているか	A	A	A
		(4) その他指定管理者の提案によるもの	必要に応じて、公平性、透明性を配慮した独自の取り組みを計画・実施しているか	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	(1) 既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	業務内容を常に見直し、事業改善に取り組みしているか	A	A	A
		(2) 利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	利用者ニーズ等を把握するための方策を実施しているか。また苦情等の再発防止策を講じているか	A	A	A
		(3) 利用者に対するサービス向上の方策	設備整備など、利用者の利便性・満足度向上に向けた方策が提案・実施されているか	A	A	A
		(4) 利用促進、利用者増の方策	魅力ある教室・講座等の実施に向け、積極的な広報活動により、利用者の拡大を図っているか	S	A	A
		(5) サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	寄せられた意見に対して、適切に対応し、運営に反映しているか	A	A	A
		(6) 施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置	管理運営組織を整え、適正な人員配置が行われているか	A	A	A
		(7) その他指定管理者の提案によるもの	必要に応じて、施設の効用（設置目的）を最大限発揮する取り組みの提案・実施ができていますか	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	(1) 指定管理経費の妥当性（サービスとコストのバランスなど）	利用者の安全と快適性を確保した経費削減の実施がなされているか	A	A	A
		(2) 収支計画の妥当性	適正な収支配分計画となっているか	A	A	A
		(3) 管理経費縮減の具体的方策	具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の削減が図られているか	A	A	A
		(4) その他指定管理者の提案によるもの	設置目的に沿った、健全で安定した中でのコスト削減が図られているか	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1) 経営基盤の安定性		A	A	A
		(2) スタッフ配置の妥当性	施設の安定・安全な運営ができるようスタッフの配置がされているか	A	A	A
		(3) 組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	施設の運営に必要なノウハウを有した人材を確保しているか	A	A	A
		(4) スタッフの管理、監督体制	スタッフの管理は適切に行われているか。また、監督体制が適正に整備されているか	A	A	A
		(5) スタッフの人材育成の方策	安定した施設運営を図るため、各種規定に基づき人材育成が図られているか	A	A	A
		(6) リスクへの対応方策、利用者の安全確保策（防止策、非常時の対応マニュアルなど）	事故、災害等緊急時の対策、対応は適切に図られているか。また、防犯に対する対策は適切か。	A	A	A
		(7) リスクへの対応能力（資金力、損害賠償能力など）	リスクへの対応能力が確保しているか	A	A	A
		(8) その他指定管理者の提案によるもの	必要に応じた連携体制の構築がされているか	A	A	A
区分評価			A			
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1) 地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）	地域と連携、協働して施設の管理運営にあたっているか	A	A	A
		(2) 地元の住民、高齢者、障害者等の雇用	地元住民の雇用の拡大による地域貢献を考慮した雇用を図っているか	A	A	A
		(3) 地元での資材等の調達	地域発展のため地元業者からの調達を図っているか	A	A	A
		(4) 地元での社会活動等への参加	地元の社会活動への協力と参加が図られているか	A	A	A
		(5) その他指定管理者の提案によるもの	必要に応じて、地元の振興・活性化等、貢献が図られているか	A	A	A
区分評価			A			

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>(効果性-4)</p> <p>○柔道場の稼働率アップに向け、来館者などに広報し、リピートしていただくよう努めた。また、友人知人にも広報していただくよう依頼し、特にダンス・ヨガなどの利用促進に向け、努力した。</p> <p>○少年少女クライミングのスポーツ教室修了者がクライミングを継続できるよう、体育館デーに「少年少女クライミング体験」を実施した。クライミングの機会を提供することにより、スポーツ教室への継続した参加やクライミングウォールの利用者拡大に努めた。</p>
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>所管課の意見</p> <p>○稼働率の低い施設においては、利用者に利用用途を確認し、当該施設を案内するなど、稼働率の向上に向けた取組みが評価できる。引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を図りながら、安心・安全な施設運営を継続し、さらなる利用促進を図られたい。</p> <p>指定管理者評価委員会の意見</p> <p>○アンケートの満足度が高いため、今後も継続できるよう適切な管理運営に努められたい。</p> <p>○引き続き、安心・安全な施設運営を継続し、更なる利用促進を図られたい。</p> <p>【安心・安全な施設運営】</p> <p>○新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、利用時間制限、利用者数の制限、換気、三密対策、衛生管理を引き続き徹底して実施し、安心して利用できる環境を提供した。</p> <p>【利用促進についての取組み】</p> <p>○昨年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策の為、各部屋の収容人数が制限されていたが、利用人数が緩和されたことにより、利用人数が回復してきた。柔道場の利用において、多目的に利用できることを利用者や来館者に広報することにより、繰り返し利用してもらえ、利用者が増加した。</p> <p>○体育館デーに合わせて、「少年少女クライミング体験」及び「クライミング指導者レベルアップ講座」を実施した。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>○柔道場の屋間の講座を企画立案し、稼働率上昇を目指す。また利便性が良いハートフルスクエアGという複合施設の中にある特色を活かし、生涯学習センター等との共催事業やイベント実施により多様な利用者確保をしていく。</p> <p>○クライミング利用者が安全に利用できるよう、岐阜県山岳連盟と連携を図りながら、機器の保守を的確に実施する。またクライミング指導者のレベルアップ講座を継続的に実施する。</p> <p>○受講者が高齢化している健康体操の見直しや、立地条件を活かした新規講座の開設に向けて検討する。</p>

●所管課の意見

<p>施設の管理運営は適切に実施されている。また、稼働率が低い柔道場の利用者数が増加するよう広報を継続して実施するなど、引き続き、好立地を生かした利用者数の増加に繋がる取組を期待する。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>稼働率の低い柔道場について、広報を行い、利用者数を増加させたことは評価できる。今後も引き続き、広報活動やスポーツ教室及び自主事業の実施を通じ、施設の利用促進に努められたい。</p>
